令和9年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年11月11日

上場会社名　フジプレアム株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4237　URL https://www.fujipream.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）松本倫長
問合せ先責任者（役職名）IR・広報部 部長　（氏名）三村崇裕　TEL 079-266-6161

半期報告書提出予定日　令和8年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 令和9年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和8年4月1日～令和8年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
9年3月期中間期	7,709	94.4	217	―	223	2,735.5	201	―
8年3月期中間期	3,965	△29.9	△1	―	7	△93.5	△14	―

（注）包括利益　9年3月期中間期　233百万円（357.0%）　8年3月期中間期　51百万円（132.1%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
9年3月期中間期	7.03	―
8年3月期中間期	△0.50	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
9年3月期中間期	14,478	7,728	53.4
8年3月期	14,639	7,666	52.4

（参考）自己資本　9年3月期中間期 7,728百万円　8年3月期 7,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8年3月期	―	0.00	―	6.00	6.00
9年3月期	―	0.00			
9年3月期（予想）			―	6.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 令和9年3月期の連結業績予想（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,800	70.1	454	―	455	―	286	―	10.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	9年3月期中間期	29,786,400 株	8年3月期	29,786,400 株
② 期末自己株式数	9年3月期中間期	1,211,561 株	8年3月期	1,211,561 株
③ 期中平均株式数（中間期）	9年3月期中間期	28,574,839 株	8年3月期中間期	28,574,839 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】3ページ「1．経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持直し等を背景に、緩やかに回復いたしました。一方で、物価上昇による企業活動への影響に加え、中東情勢等の地政学的リスクや金融・資本市場の変動等、先行き不透明な状況が続きました。海外においては、米国経済及び中国経済の動向、各国の金融政策の影響等に加え、地政学的リスクを背景としたエネルギー価格や為替相場の変動等、引き続き注視が必要な状況となりました。

このような環境の中、当社グループでは、独自の精密貼合技術を核とした高付加価値製品の開発及び用途拡大を推進してまいりました。ディスプレイ量産案件の受注が堅調に推移し、売上高及び利益の増加に寄与いたしました。

この結果、当中間連結会計期間における当社グループの連結業績は、売上高7,709百万円（前年同期比94.4%増）、営業利益217百万円（前年同期は１百万円の営業損失）、経常利益223百万円（同2,735.5%増）を計上し、親会社株主に帰属する中間純利益は201百万円（前年同期は14百万円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

なお、当中間連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、前年同期のセグメント情報については、変更後の区分に組み替えて比較しております。

アドバンスドプロセス事業部門

ディスプレイ及びタッチパネル市場においては、用途や製品分野によって需要に差が見られる中、当社グループでは、精密貼合技術の高度化や先端設備・新素材を活用した製品開発に取組んでまいりました。ディスプレイ関連では、量産案件の受注が堅調に推移し、売上高及び利益の増加に寄与いたしました。また、太陽電池関連では、従来製品の競争力強化に取組むとともに、建材一体型太陽電池の生産体制強化やペロブスカイト太陽電池の研究開発を推進し、将来の事業拡大に向けた取組みを進めてまいりました。

この結果、売上高6,031百万円（前年同期比129.4%増）、営業利益137百万円（前年同期は88百万円の営業損失）となりました。

エンジニアリング事業・その他部門

エンジニアリング部門においては、設備投資需要の動向や顧客の投資判断を注視する中、主力である各種製造装置の販売に注力してまいりました。半導体関連装置については、需要に持直しの兆しが見られ、受注は回復傾向で推移いたしました。当社グループでは、こうした需要動向を捉え、既存顧客への提案活動の強化や新規案件の獲得に取組むとともに、新たな需要に対応した装置開発を推進してまいりました。

この結果、売上高1,677百万円（前年同期比25.6%増）、営業利益79百万円（同8.2%減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は8,280百万円となり、前連結会計年度末に比べ177百万円の減少となりました。これは主に売掛金の増加825百万円があったものの、原材料及び貯蔵品の減少654百万円、現金及び預金の減少478百万円があったことによるものであります。固定資産は6,197百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券の増加55百万円、土地の増加55百万円があったものの、建物の減少105百万円があったことによるものであります。

この結果、総資産は14,478百万円となり、前連結会計年度末に比べ161百万円の減少となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は5,970百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円の増加となりました。これは主に１年内返済予定の長期借入金の減少402百万円があったものの、買掛金の増加378百万円、短期借入金の増加200百万円があったことによるものであります。固定負債は778百万円となり、前連結会計年度末に比べ245百万円の減少となりました。これは主に退職給付に係る負債の増加５百万円があったものの、長期借入金の減少259百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は6,749百万円となり、前連結会計年度末に比べ223百万円の減少となりました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は7,728百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加32百万円、利益剰余金の増加29百万円があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は53.4%（前連結会計年度末は52.4%）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和８年５月15日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和８年３月31日）	当中間連結会計期間 （令和８年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,843,034	4,364,227
売掛金	1,382,648	2,207,963
契約資産	388,463	639,635
電子記録債権	307,798	66,225
商品及び製品	8,486	8,324
仕掛品	256,194	476,063
原材料及び貯蔵品	1,219,006	564,083
その他	237,118	134,086
貸倒引当金	△184,195	△179,935
流動資産合計	8,458,556	8,280,674
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,522,599	2,417,294
土地	2,581,252	2,636,252
建設仮勘定	0	4,425
その他（純額）	83,721	95,046
有形固定資産合計	5,187,572	5,153,018
無形固定資産		
その他	1,471	1,403
無形固定資産合計	1,471	1,403
投資その他の資産		
投資有価証券	821,045	876,886
その他	173,745	168,857
貸倒引当金	△2,662	△2,662
投資その他の資産合計	992,127	1,043,081
固定資産合計	6,181,171	6,197,503
資産合計	14,639,728	14,478,178

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和８年３月31日）	当中間連結会計期間 （令和８年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形	29,720	―
買掛金	2,071,836	2,449,951
電子記録債務	321,004	302,502
短期借入金	2,080,000	2,280,000
１年内返済予定の長期借入金	1,086,919	684,203
未払法人税等	41,056	35,616
賞与引当金	28,810	30,104
製品保証引当金	7,945	17,430
その他	281,632	170,999
流動負債合計	5,948,925	5,970,808
固定負債		
長期借入金	657,752	398,420
退職給付に係る負債	77,299	82,719
その他	289,097	297,268
固定負債合計	1,024,149	778,408
負債合計	6,973,074	6,749,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,519,077	2,519,077
利益剰余金	3,836,231	3,865,804
自己株式	△863,930	△863,930
株主資本合計	7,491,387	7,520,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,265	208,001
その他の包括利益累計額合計	175,265	208,001
純資産合計	7,666,653	7,728,961
負債純資産合計	14,639,728	14,478,178

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　令和７年４月１日 至　令和７年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　令和８年４月１日 至　令和８年９月30日）
売上高	3,965,595	7,709,593
売上原価	3,337,590	6,882,207
売上総利益	628,004	827,386
販売費及び一般管理費	629,983	609,780
営業利益又は営業損失（△）	△1,979	217,605
営業外収益		
受取利息	4,191	6,260
受取配当金	13,891	18,431
固定資産賃貸料	7,152	6,753
その他	7,246	8,099
営業外収益合計	32,482	39,545
営業外費用		
支払利息	16,348	21,697
為替差損	903	7,886
その他	5,365	3,961
営業外費用合計	22,617	33,545
経常利益	7,885	223,605
特別利益		
固定資産売却益	31,498	－
特別利益合計	31,498	－
税金等調整前中間純利益	39,384	223,605
法人税、住民税及び事業税	17,891	18,396
法人税等調整額	35,898	4,187
法人税等合計	53,790	22,584
中間純利益又は中間純損失（△）	△14,406	201,021
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△14,406	201,021

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　令和７年４月１日 至　令和７年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　令和８年４月１日 至　令和８年９月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△14,406	201,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,554	32,735
その他の包括利益合計	65,554	32,735
中間包括利益	51,148	233,756
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	51,148	233,756

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。